

第8回 MD-PhD コース近況報告会 アンケート調査結果報告書

- 1)調査目的 本調査は、第8回 MD-PhD コース近況報告会において、参加者の属性、セミナーの満足度、ニーズ等を把握し、今後の事業計画等の参考とすることを目的とする。
- 2)調査対象 第8回 MD-PhD コース近況報告会参加者全員
- 3)調査方法 第8回 MD-PhD コース近況報告会終了後、メールで Web アンケートの回答を依頼
- 4)調査期間 2023年3月4日(土)~3月9日(木)

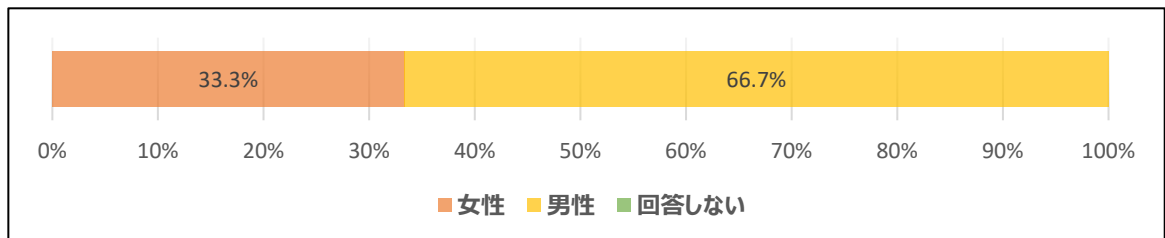
■ アンケート集計結果

回答数 対象者 11名、回答者 9名
回答率 81.8%

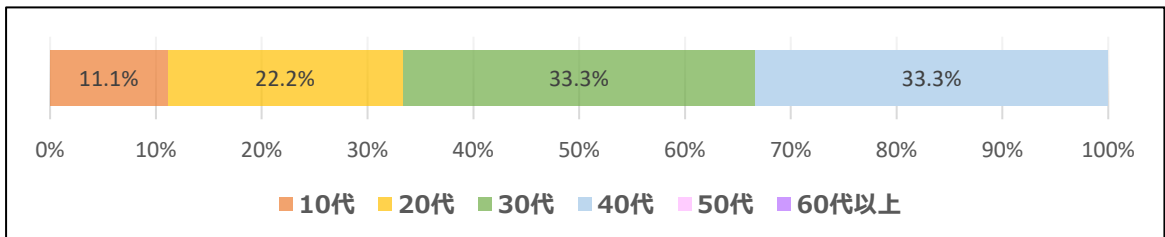
■ アンケート調査結果

○ 回答者の属性

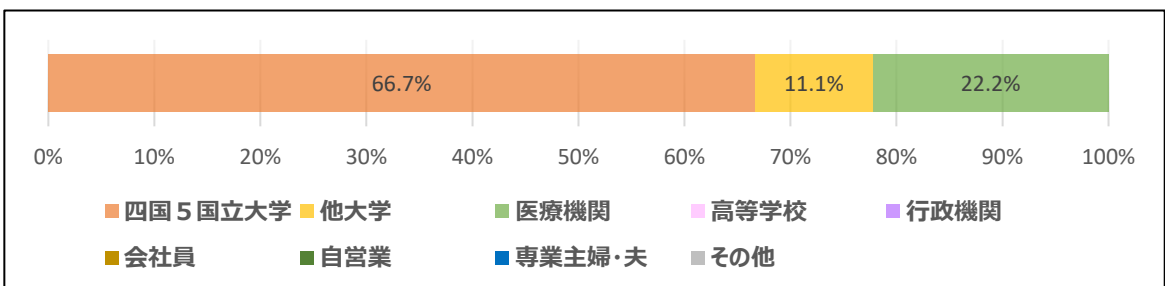
◆ 性別



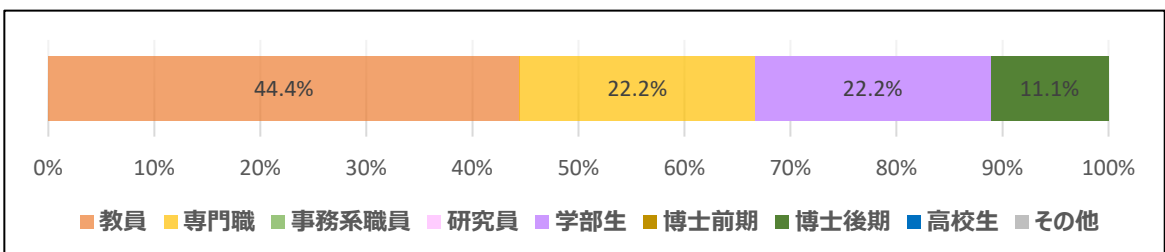
◆ 年齢



◆ 所属

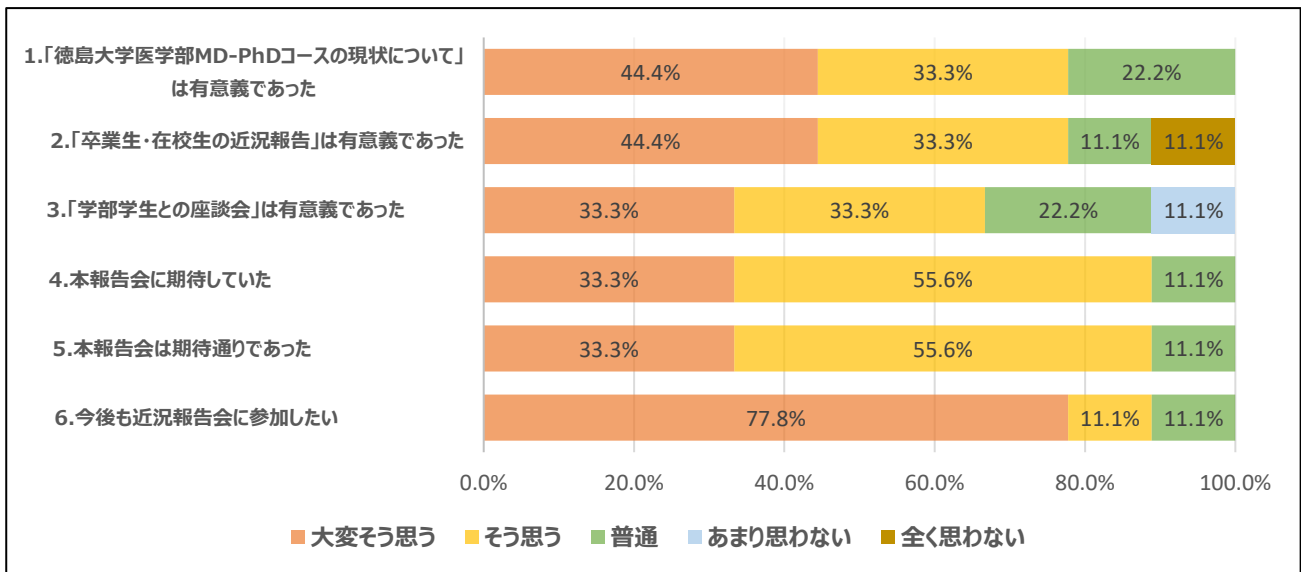


◆ 職種



回答者の性別は、女性33.3%、男性66.7%、年齢は10代と20代が33.3%、30代が33.3%、40代が33.3%であった。所属は、徳島大学含む四国国立大学が66.7%と最も多く、職種は、教員が44.4%と最も多く、次いで専門職、学部生ともに22.2%と多かった。

設問 1～6. 以下の質問事項についてご回答ください。



『「徳島大学医学部 MD-PhD コースの現状について」は有意義であった』、『「卒業生・在校生の近況報告」は有意義であった』に対しては 77.7%が「大変そう思う」「そう思う」と回答し、大変有意義な報告会となった。また、「本報告会は期待通りであった」に対して 88.9%が「大変そう思う」「そう思う」と回答しており、満足度が高かったことが伺える。